

企業の危機管理対応高度化を支援する 危機管理情報一元管理ソリューションの販売開始

東京海上レジリエンス株式会社(以下、東京海上レジリエンス)は、自然災害をはじめ、お客様の有事対応の高度化に向けた支援強化を目指し、このたび企業等における危機管理情報の一元配信を行うソリューション「TM WebMAP」の販売を2024年4月より開始いたしました。

本ソリューションにより、危機管理情報の一元化やリアルタイム配信が可能になり、企業の災害対応に関する業務を効率化および標準化し、負担の軽減を実現します。

1. 背景

近年、企業は「自然災害・気候変動」「サイバーセキュリティリスク」「感染症リスク」「地政学リスク」など、様々な危機事象に直面しており、あらゆる状況に備えた危機管理体制整備が求められます。

お客様と地域社会の“いざ”を支え“いつも”をお守りすることを目指す「事前事後領域への事業拡大」を踏まえ、東京海上レジリエンスが掲げる「防災・減災総合ソリューション事業」の実現に向けた取り組みの一環として新たなソリューションの検討を進めてきました。

こうした中、東京海上レジリエンスは、有事の際の危機管理対応・初動対応を支援する新たなソリューションとして TM WebMAP の販売を開始いたします。

2. 「TM WebMAP」の概要

本サービスは多種多様な危機管理情報(31カテゴリ 120項目)をデジタル地図にリアルタイム表示し、災害時における「災害・危機情報」を集約化・見える化するサービスです。影響範囲にある自社拠点の有無をリアルタイムに確認することが可能となります。

① 危機管理情報一元収集・リアルタイム配信

災害情報をはじめ、交通情報(道路情報・渋滞・交通規制)やライフライン情報(電気・ガス・水)、感染症情報など、24時間365日、多種多様な危機管理情報をリアルタイムに配信し、企業の初動対応の高度化や情報収集のロード削減等にご貢献いたします。

② 影響する自社拠点の自動抽出と見える化

お客様の全国の自社拠点を地図上に登録することができ、リアルタイムな危機管理情報を自社拠点に重ねあわせることで、リスクのある自社拠点の抽出や見える化が可能となります。

③ 大規模地震・特別警報発令等の大規模災害発生後のサマリー配信(オプション)

大規模地震(震度5弱以上等)や暴風・大雨・大雪の特別警報が発令される等の大規模災害時には、60分後と120分後にそれぞれ被害概況をまとめたサマリーを自動で配信することができます。状況把握や対応策の検討に活用することができます。